

STAX SRM-T8000 試聴のご案内

6月中旬に発売予定の、STAX新型ドライバーユニット SRM-T8000 が期間限定で発売前にご試聴頂く事ができるようになりましたので、ご案内申し上げます。

日時 平成29年6月2・3・4日（金・土・日）

場所 シマムセン一階 ヘッドフォンコーナー

真空管と半導体を組合せたハイブリッドモデル



コンデンサー型ヘッドホン用の
ドライバーユニットSRM-T8000



リア端子。入力端子は4系統備える。
入力4（LINE4）は将来の拡張用



大型の電源トランスを内蔵する



初段に使用している真空管・
双三極管6922

コンデンサー（静電）型のヘッドホンを数多く送り出しているSTAXから、コンデンサーヘッドホン用のドライバーユニット（いわゆるアンプ）のトップモデルとなる「SRM-T8000」が、6月中旬より発売される。価格は¥595,000（税別）。

SRM-T8000の特徴は、真空管アンプと半導体アンプを組合せた、ハイブリッド型であること。初段には双三極管6922、出力段にはAクラス動作の半導体を採用し、フルバランス伝送を実現。これによってより一層の低ノイズ化を進め、緻密なサウンドを実現した、としている。

またノイズ、振動対策も入念に行なわれており、真空管周りは独立基板、防振ダンパー、そして（真空管用の）カバーなどが施されているほか、シャーシは非磁性体のアルミを採用し、さらに大型のアルミインシュレーターで、外部からの振動もシャットアウトしている。

接続端子は4系統の入力を持ち（RCA×2、XLR×1、拡張用×1）、入力4については、将来の拡張用スロットとなっている（発売時点では仕様は未定）。また、本機でのボリューム操作をパス、接続した外部機器での音量調節が可能なEXTERNAL（BYPASS）機能も備えている。

株式会社シマムセン 1Fヘッドフォン担当 中島
電話 06-6632-2851